

會津藩校日新館※1「臨床研究デザイン塾」※2募集要項

【目的】

1. 質の高い臨床疫学研究が日本から発信され、診療の質と患者のアウトカムを改善すること
2. 新しいリサーチ・コミュニティを創出すること

【学習目標達成のための方略】

新しいカリキュラムと教育方略を用いたプログラムで臨床研究の本質や実践的な技術を習得していただきます。福島県立医科大学臨床研究イノベーションセンター長で京都大学大学院医学研究科医療疫学分野教授であられる福原先生が、この度上梓された「臨床研究の道標 - 7つのステップで学ぶ研究デザイン」(2013年3月刊行)をテキストとし、この内容をできるだけわかりやすく学習していただくために、質疑応答の時間やグループワークの時間など学習方略に工夫を凝らしてあります。

- プログラム例)
- ・ミニレクチャー
 - ・テキストの事前学習と質疑応答コーナー
 - ・理解を深めるための具体例を用いたグループワーク
 - ・独自のリサーチクエスト作成とプロトコール発表

塾

日 程： 2013年7月26日(金)27日(土)28日(日)の3日間

場 所： 土湯温泉(福島県福島市)

※會津藩校日新館は開催運営とは関係がございません。直接お問合せされないようお願い申し上げます。

対 象： 2013年4月1日現在、臨床経験2年以上の医師(初期研修修了者)

ご所属先が福島県外の方に限定

Primary care 医中心、救急・小児科・産婦人科・外科・整形外科など専門問わず

定 員： 50名程度(会場収容人数の都合上、応募多数の場合は選考を実施します。)

参加費： 無料

宿泊費： 30,000円(食事代含む)

備 考： テキスト「臨床研究の道標 - 7つのステップで学ぶ研究デザイン」(発行所：特定非営利活動法人 健康医療評価研究機構 <http://www.i-hope.jp/> 定価4,725円)で事前学習していただくと理解がより深まります。

主 催： 福島県立医科大学 臨床研究イノベーションセンター

後 援： 日本プライマリ・ケア連合学会(5単位)、日本整形外科学会(1単位)

運 営： 認定NPO法人健康医療評価研究機構(iHope International)

株式会社CSセンター内 會津藩校日新館「臨床研究デザイン塾™」事務局

教育協力：福島県立医科大学整形外科学講座、京都大学大学院医学研究科医療疫学、他

申込期間：3月1日(金)～4月21日(日)期間中に下記URLにて受付。

[\(http://www.efeel.to/survey/aizujuku/\)](http://www.efeel.to/survey/aizujuku/)

問合せ： 會津藩校日新館「臨床研究デザイン塾™」事務局 (aizujuku@cscenter.co.jp)

※1 會津藩校日新館：1798年(寛政10年)、5代藩主 松平容頌の時、會津藩家老田中玄宰が藩政の改革をするよう進言し、その中心に「教育の振興」をあげたことがきっかけとなり創設された。福島県會津若松市にごじます會津藩校日新館よりこの呼称を使わせていただく許可をいただきました。

※2 臨床研究デザイン塾：認定NPO法人健康医療評価研究機構(iHope International)が所有する呼称。この度、ご厚意により呼称およびロゴを使わせていただく許可をいただきました。